

響



ひびき

東信教育事務所
〒384-0006
小諸市与良町6-5-5
TEL.0267-31-0251
FAX.0267-31-0140

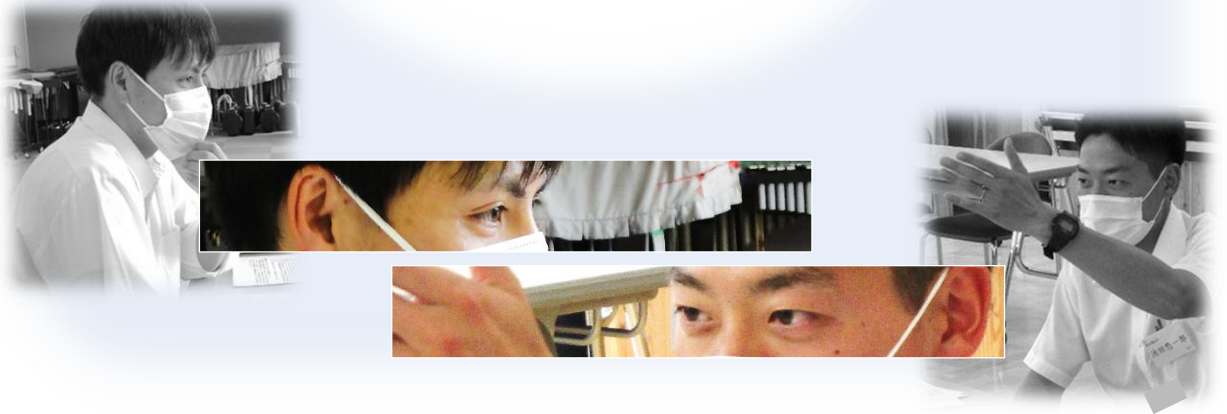


令和2年7月17日
No.4



初めての顔合わせができた初任者。

その目は、前を見ていました。



響 第4号 「前に進む」 -もくじ-

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| 1. 初任者が見つめる先
授業力向上研修Ⅰ・教師力向上研修Ⅰ | P 2 |
| 2. 一歩ずつ、確かめながら | P 4 |
| 3. オンライン授業を工夫するA中学校の取組 | P 5 |
| 4. 進路はれやか相談会のお知らせ | P 6 |
| 5. 各種研修会・会合の予定 | P 6 |
| 6. 生涯学習課からお知らせ | P 7 |

たとえマスク越しであっても、その目は、喜びや、驚きや、迷いや、決意など、心の中を語ってくれます。

今はマスクでの学校生活が日常ですが、多くのことを語ってくれる子どもたちの目からも、目をそらさずに向き合っていたいですね。





初任者が見つめる先



「教師力向上研修Ⅰ」・「授業力向上研修Ⅰ」

初任者研修「教師力向上研修Ⅰ」「授業力向上研修Ⅰ」が開催されました。10会場に分かれて少人数実施となりましたが、それぞれの場所で、初めて初任者が同期として顔を合わせて行なう研修会を行うことができました。

研修は、2年目の先生方からの応援メッセージ動画を視聴したり、先輩の先生の授業動画をもとに各自が感じたことを発表しあったりしました。そして、続いて行われた自己課題について、これまでの2カ月を振り返りながら自分の姿を語り合いました。

同期だからこそ語れる。同期だからこそ寄り添える。そして、同期であるからこそ、互いの違いから学び、磨き合える。これからも肩を並べて関わりあいながら研鑽できることに、ひとつの希望が抱けたような、そんな笑顔がありました。会うことができたことを喜びながら、不安な状況の中でも、助け合い学び合っ前へ進んでいくためのつながりを、強めていく機会となりました。

✿先輩の先生の授業動画視聴

初任者の声 Part 1



A教諭は初任2年目で中学校1年生の担任です。今回は中学校3年生の英語の授業。今年度2回目の授業で、英語を学ぶオリエンテーションを含んだ授業です。新出単語を使い、生徒とやり取りをしながら、英語を学習する上で大切にしたい姿勢を伝えていきます。

生徒への声がけ、視線、腕や体の動きのひとつひとつから、私たち教師が児童や生徒と接する上で大切にしたいエッセンスに気づくことができます。

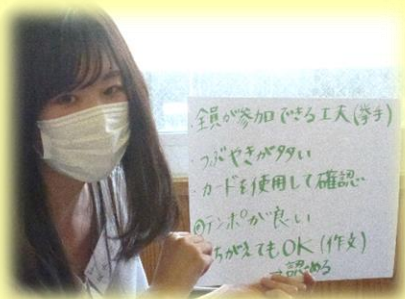
マスクごしでも、とても表情豊かに生徒と関わっていることが伝わってきた。

Nice! Thank you. という先生の言葉から、間違えても大丈夫、そんな雰囲気が伝わってくる。

一人一人の子どもが各自で考えられる時間をつくっていた。自分は、すぐに生徒の返答を期待してしまう。生徒の発言を焦らず待つ先生の姿勢を真似したい。

テンポよく、生徒とのコミュニケーションを大切にしながら授業をつくっていた。授業後も生徒と関わる姿から、生徒との距離のよさが伝わってきた。

悩むことはいっぱいあると思うけれど、そんな時こそ目の前の子どもたちと大口開けて笑って、A先生のように、生き生きとした教師でいられるようにしたい。



子どもたちとの距離感、保護者とのつながり、同僚との連携、そして、授業づくりや生活指導。教師として、社会人として、初任者として今感じていることを、自己課題として向き合います。そして、同期として同じ立場の仲間と共感し合い、語り合う情報交換です。

常に今の自分を見つめ、これからの自分の姿を描き、それを目指していくための自己研鑽を日常化していくことは、教師として前に進むために大切なことです。

グループでの情報交換を通して「自分もそうだよ」「わかる、わかる」そんな声がたくさん聞こえてきました。

仲間からもらった「明日も来たいクラスに」という言葉は、これから学級経営について考える上での大きなヒントになる。

子どもとの距離感について、自分と同じように悩んでいる先生がいてなんだかホッとした。

みんな、迷いながらやっていることが分かった。自分ができないことばかりにとらわれず、トライしていくことを続けたい。

早く子どもの心を開かなくてはと焦っていたけれど、時間をかけて築きあげていくものもある。焦らずいきたい。



会場校の校長先生が、「子どものよいところをこうやってとらえてね、家庭へ伝えているんですよ」と、初任者の先生が書いた学級通信を見せてくださいました。

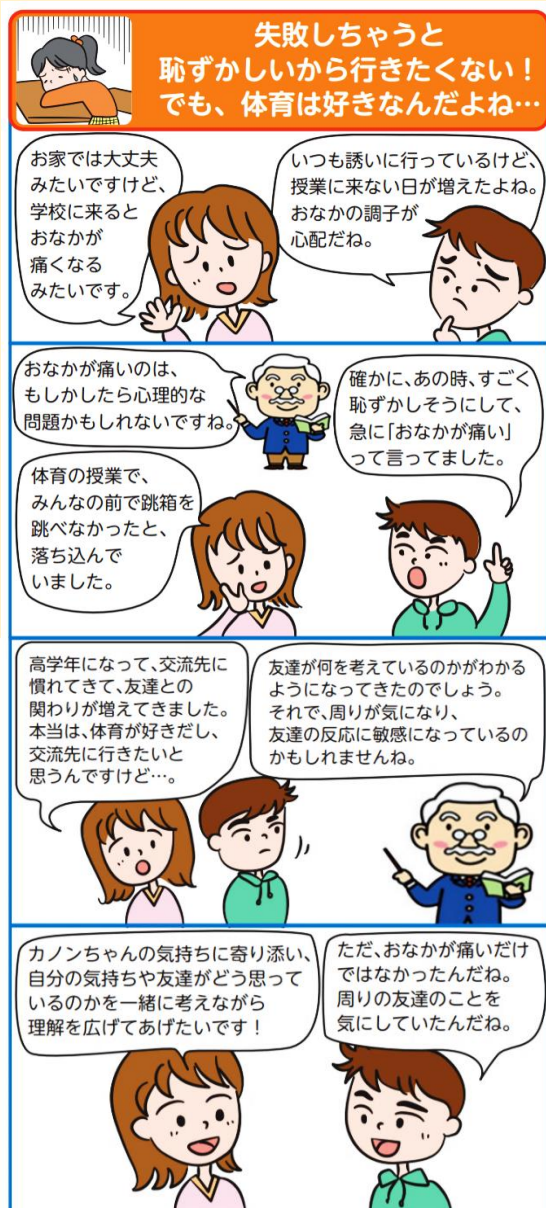
初任者の皆さんは、先輩の授業や情報交換から学んだことや、仲間からもらったアドバイスをもとに、再び各校で実践を重ねていきます。自己課題と向き合いながら、一歩ずつ、目指す教師像に近づいていきます。何事も初めからうまくいくということはありません。何年経験を重ねても、うまくいかないこと、悩むこともあります。しかし、初任者のみなさんが考え抜いて取り組む今のベストに、無駄なものはひとつたりともありません。

校長先生、教頭先生、同僚の先生、同期の仲間と共に、私たち東信教育事務所一同も全力でみなさんを応援します。



臨時休業が明け、本格的に通常登校が始まり1か月が経ちました。各学校の児童生徒の皆さんの様子はいかがでしょう。先日、ある先生から授業に参加しようとする子どもの様子についてお聞きする機会がありました。そのお話に似た4コママンガをご紹介します。

特別支援学級担任のとも子先生は、学級のカノンさんが体育の授業に行こうとしないことに困っています。カノンさんは、前時にとび箱を失敗したことをきっかけに行こうとしないようです。以下は、子どもの姿から支援方法を考えるとも子先生と通常の学級担任のゆういち先生のやり取りです。



臨時休業中に身に付けたオンライン授業のスキルを活かして、教室外でも学びの場を保障するA中学校の取組

I 臨時休業中におけるA中学校のオンライン授業の取組

A中学校は、臨時休業中に試行的にZoomを使って中学校3年生に向けたオンライン授業を行い、「学びの保障」に取り組みました。



5教科の先生方は、教科会を上げてオンライン授業に取り組みました。クラス担当の先生が授業を行い、教科会の他の先生方が端末操作をサポートしたり、生徒の出欠を確認したりしました。教科会全員で、オンライン授業に向けた授業づくりに取り組むことで、授業づくりの力や教科内でのコミュニケーションがこれまで以上に高まりました。



理科のオンライン授業では、フレミングの法則について、教師がカメラの前で指の方向を示したり、画面を見ながら一人ひとりの動作を確認したりして理解を促しました。教科会の先生方は、授業の配信の様子を見合うことを通して、互いの授業の良さを学び合い、授業改善につなげることができました。

II 通常登校開始後のオンラインを活用した多様な授業参加の模索

通常登校が始まってからの授業でも、臨時休業中に得たノウハウを生かし、教室に入りにくい生徒や不登校傾向の生徒のために、教室外でもみんなと同じ授業を受けられるようにするオンラインの活用に取り組んでいます。

① 学級での授業が困難な生徒へのオンラインを通じた「学びの保障」

理科室のすぐ外に学習スペースを用意し、オンラインを通して授業を受けられるようにしました。理科室のすぐ外なので、個別支援を行うことができます。



② 不登校傾向の生徒へのオンラインを通じた「学びの保障」

不登校傾向だった生徒が、臨時休業中のオンライン授業には参加することができたという姿がありました。A中学校では、この姿から、今後本人の意思を確認しながら、不登校傾向の生徒が家にいても、みんなと同じ授業を、みんなと同じ時間にオンラインを通して受けられるようにする取組にチャレンジしたいと考えているそうです。

東信地区 進路はれやか相談会



上田創造館
 7月28日(火)
 17:00～20:00
 受付：16:30～19:30
 1階ロビー

佐久市民創錬センター
 7月27日(月)
 17:00～20:00
 受付：16:30～19:30
 1階 集いの広場

東信教育事務所では、いじめ・不登校地域支援事業の一環として、進路についての悩みや不安を抱えている不登校傾向にある生徒及び保護者を対象に、進路に関する相談会を開催し、進路選択の不安軽減に向けた支援を行っております。



- 今後の進路等について、東信教育事務所の先生が親身になってご相談に応じます。
- 会場は個室に分けて、個人のプライバシーに配慮いたします。
- お申し込み等については各学校配付のチラシをご覧ください。



—各種研修会・各種会議の予定—

東信教育事務所 学校教育課（7月17日現在）



日時	各種研修会名	対応
7月30日(木)	小学校高学年教科書活用研修	中止 代替として、小学校外国語・中学校英語「学習評価」に関する出前講座（希望する市町村教育委員会単位で実施）を開催
7月31日(金)	小学校中学年教材活用研修	
7月31日(金)	第2回中学校英語テスト改善研修	
7月30日(木) ～8月6日(木)	初任研 夏期研修	自校での代替研修で実施 (8月6日～9月2日のうち2日間で)
8月21日(金)	授業づくり学級づくり研修会	東信教育事務所各会議室等にて実施
8月28日(金)	研究主任研修会	3会場に分かれて実施予定

再会

私たちの活動は、子どもたちの活動につながっているんだね。

北小学校応援団の方々
に久しぶりに会えて
うれしいな。

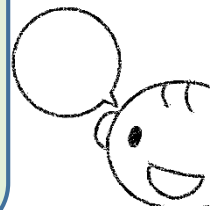
子どもたちと活動できる
日が楽しみだなぁ。

北小学校応援団総会の様子（上田市立北小学校）

コロナ禍の影響のため、延期されていた北小学校応援団総会は花壇整備を兼ねて6月に開催されました。子どもたちとの顔合わせを取りやめること、感染症対策を行い、屋外で三密を避けることが運営委員会で事前に話し合われて、総会の開催に至りました。

<北小コミュニティスクール学校運営委員長さんのお話し>

今年度の北小学校応援団の第一歩の日となりました。保護者の方から地域の方まで、多くの方々に集まっていたいただき、本当に嬉しいです。今年度も、「できるときに、できることを、できるところから」を合言葉にして、子どもたちのために、力を出し合って活動していきましょう。



北小学校応援団総会は学校運営委員長の話から始まり、ボランティアの方々の久しぶりの再会の場となりました。「みなさん、元気でしたか?」「久しぶりに、みなさんに会えてうれしいよ。」と笑顔で言葉を交わしている姿がありました。作業中も会話を楽しみながら、花の植え替えをしたり、花壇に肥料を入れたりしていました。

管内のコミュニティスクールを取材している私も仲間に入れさせていただき作業をしました。額から汗がしたたり落ち、マスクもびしょびしょになりました。作業終了に合わせて、コーディネーターの方々により麦茶とキュウリの浅漬けが用意されていました。それらはボランティアの疲れた体を癒やし、笑顔にさせ、さらに会話を弾ませるアイテムとなっていました。

一息ついた中庭で、「みなさん、中庭の草もだいぶ伸びてきていますよね。」と澄んだ声が響き渡り、「これから、みんなで草刈りをしちゃいましょうか。」と笑い声がおこる……

人々が集い、言葉を交わす。その思いは同じ方向を向き、活動へとつながっていく。

北小学校応援団総会で再会した人びとのかかわりから

コミュニティスクールがもつ魅力を感じることができました。



映画館の新たな可能性

～もうひとつの居場所になる～



昨年の映画年間興行収入は2611億8000万円で過去最高を記録したとの報道がありました。皆さんは、どんな映画をご覧になりましたか。その感想・感動をだれかと話したり共有したりしましたか。

今、上田映劇では、会員の方をはじめ多くの方々に支えられながら1日3～4本の作品を上映しています。商店街の一角にあり、映画を観る人、チラシを見る人、スタッフと話をする人、なんとなく入ってくる人、様々な人が立ち寄られるそうです。そんな上田映劇で新たなプロジェクトが動き出しています。“誰もが立ち寄れる映画館”でカフェを開いてみたら…、総合的な学習の場になったら…、そして、不登校傾向にある子どもたちの居場所になったら…そんな“みんなの居場所”を企画されているNPO法人アイダオの直井さんにお話をお聞きしました。

NPO法人アイダオ 担当の直井さんより

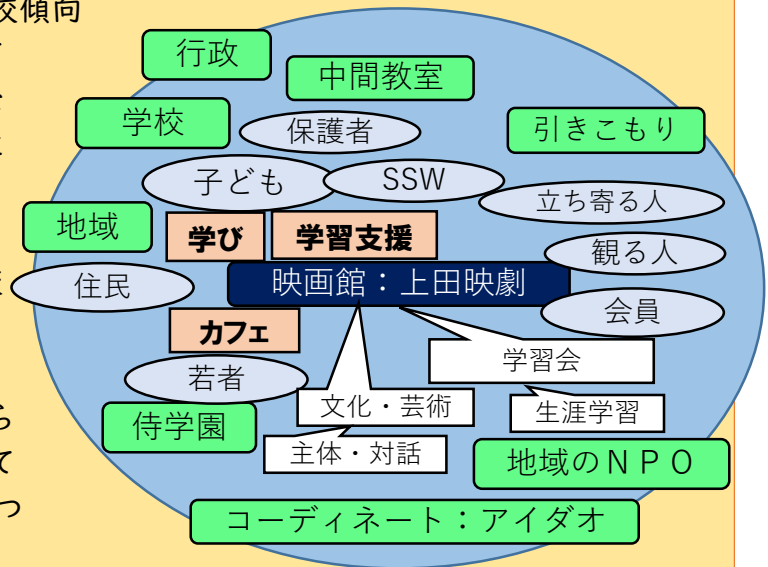
映画は、誰かと対面することなくその時間と場所を共有できます。作品メッセージの受け取り方は自由。誰もが映画の感想を語る主体となれます。正解はありません。

そんな映画を上映する場、映画館が舞台となり、社会となかなかつながりを持たずにいる人やその家族のために地域で何かできないかという思いからプロジェクトを立ち上げました。

「孤立を生み出さないための居場所づくりの整備」

というプロジェクトで、東信地区で不登校傾向にある子どもたちの新たな居場所として映画館を活用する取り組みです。様々な方に知っていただき、関わっていただくことでつながりの輪が広がります。

不登校傾向の子どもや引きこもりの方からスタートしますが、将来的には、学校のクラスや学年といった皆さんにも映画館を活用した学びをしていただきたいと考えています。その際は、一方向の与えられたものではなく、対話で学びをつくりたいと思います。先生方もぜひこのつながりの輪に加わってください。



孤立を生み出さないための居場所として、映画館を活用する。

これまでにないアプローチでもうひとつの居場所をつくらうという新しい試みです。

映画を観る、紹介する、運営に協力する、自ら企画する。私たちは、このつながりの輪のどこにでも入ることができます。気になった方は、「社会と人とNPOをつなぐ活動」をしているNPO法人アイダオ・直井さんまでお問い合わせください。

問い合わせ：NPO法人 アイダオ 直井さん 080-4813-1110

☆8月24日(月)に上田映劇にて第1回無料上映会が開催されます。

作品：『この世界の(さらに行くつもの)片隅に』

(上映時間、参加方法等は、後日、各市町村教育委員会にチラシを配付します。)